

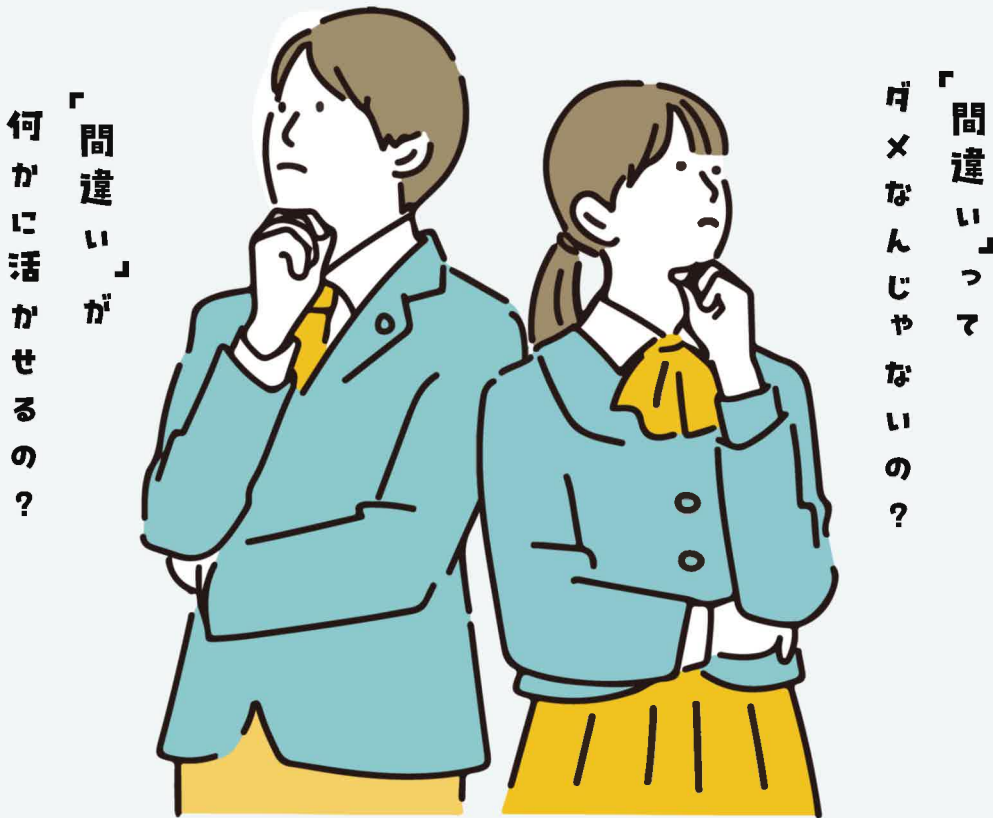
山口大学 国際総合科学部

令和6年度 FGSS PBL School

テーマ

「間違い」の使い方

これからの社会で求められる探究力



「間違い」は、課題発見のきっかけであったり、社会の仕組みに不可欠な要素だったり、非常に重要な意味を持っています。この講座では、さまざまな専門分野の研究者が、それぞれの視点から「間違い」を考察します。

日程

7/29_月 30_火 31_水
8/1_木 2_金 5_月 6_火

時間

13:00 ~ 16:00 ※詳細スケジュールは裏面

会場

山口大学国際総合科学部棟 4F
ワークショップスタジオ
※7/29(月)のみオンライン開催

対象

高校生・教職員

受講料

無料

定員

対面講座 15人
オンライン講座 300人

申込み

右 web フォームより
お申込みください



山口大学 国際総合科学部

FGSS PBL School コンセプト

身の回りにはいろんな課題が潜んでいます。皆さんはそうした課題にどのように取り組んでいますか？課題を解決するためには、まず、「課題の本質」を知らなくてはなりません。この講座では、「課題の核心を見抜く力」、言い換えれば、「探究対象の発見の仕方」「問い（リサーチクエスチョン）をうまく立てるスキル」「問いに対する取り組み方」を、山口大学国際総合科学部の教員がそれぞれの専門的知識・スキルに基づいてトレーニングします。

スケジュール 13:00 ~ 16:00

1 スロット


解説講義 (45分) テーマに沿って教員の専門分野の視点・思考方法で捉え、その解説を行う

演習 (90分) 思考方法を実践する

1st スロット
オンライン
7/29
(月)

工学・知能情報学
村井 礼


最近の語学学習 AI は優秀で、発音とか、むしろ間違った方がスキルアップできます。私のスロットでは、英語学習に興味のある高校生向けに、1) AI が発音の間違いを見つける仕組み、2) 英語力を爆上げする AI 活用のコツの2点をシェアします。



2nd スロット
対面
7/30
(火)

理学・情報生物学
杉井 学


「間違いか、正解か？」は、簡単に決められません。生き物の視界は、脳が実際の景色とは違う理解をうまくしています。遺伝子 DNA の複製には、間違いがあってこそ進化が生まれます。AI に応用される「遺伝的アルゴリズム」は「間違い」をうまく使って正解を導き出しているのです。



3rd スロット
対面
7/31
(水)

社会学・科学技術社会論
秋谷 直矩


スポーツの試合では誤審を防ぐためにさまざまなテクノロジーが導入されています。テクノロジーは真実を映し出し、人間よりも正しい判断ができるとそこでは考えられています。それは本当でしょうか？そもそも誤審はない方がいいのでしょうか？身近なスポーツの事例を通して、テクノロジーと社会の関係を考えてみましょう。



4th スロット
対面
8/1
(木)

日本語教育学・複言語教育学
山本 冴里


ある留学生は、ひらがなの「か」行を学びはじめたとたん、(英語で) 私に聞きました。「せんせい、『か』はどこまでが K で、どこからが A ですか？」またある留学生は、「HELLO KITTY」の文字を見て、「エロ キティ」と読みました。そして我が家には、ヨーグルトの蓋をはがしてほしい時に、「ぬいで！」とせがむ幼児がいます。なぜ、このような「間違い」が起こるのでしょうか？ さあ、スリリングな探求を始めましょうか。



5th スロット
対面
8/2
(金)

日本語学・日本語教育
難波 えみ


「〇〇する」の形の動詞を思い浮かべてみましょう。勉強する、デートする、掃除する…。どれも「〇〇」は人の動作を表しています。ですが、「〇〇」が動作でない「焼肉する」「LINEする」も受け入れられる表現です。一方で「カメラする(写真を撮る)」「本する(本を読む)」は、明らかに間違いだと感じます。間違いを使って、日本語の新たな側面を考えることもできるのです。



6th スロット
対面
8/5
(月)

**デザイン・ビジュアル
コミュニケーションデザイン**
クルッツ ゲッラ クリスチヤン フランシスコ


間違いは常に避けるべきもの、悪いもの、社会にほとんど貢献しないものだと思われている。しかし、間違いは良いこと、特にイノベーションや新しいアイデアの創造にも利用できる。間違いは、新しい独自の視点から解決策を探るのに役立つ。間違いの秘めた力を革新的思考に活用する方法を学ぼう！



7th スロット
対面
8/6
(火)


心理学・環境心理学
杉野 弘明

私達がついつい「間違い」を避けてしまうのは、正しい(と思われる)ことと「間違い」の「距離」を正確に測れないからこそ生まれる自然な心のロジックです。でも、もしその「距離」を測ることができるならば、「間違い」はたちまち新しい可能性を探求するためのマイルストーンになってくれることでしょう。そのための道具の一つが心理学であることは「間違い」ありません！



※ 内容が独立しているので、全てのスロットに参加できなくてもかまいません。

※ 対面で開講する講座では、大学見学・学部紹介、在学生・留学生との懇談等も予定しています。



お問い合わせ先
山口大学 国際総合科学部 総務企画係
電話：083-933-5213 email：gl004@yamaguchi-u.ac.jp

お申込みフォーム

